

いたばし町連

第309号

板橋区町会連合会

発行 板橋区町会連合会
 東京都板橋区板橋2-66-1
 板橋区役所区民文化部
 地域振興課気付
 電話 03-3579-2163
 編集 会長 平塚 幸雄
 板橋区町会連合会広報部
 印刷 ティーエーピー
 東京都板橋区板橋2-50-9
 電話 03-6780-3336



仲町地区



仲宿地区



熊野地区



板橋地区



大谷口地区

祝 二十歳のつどい



富士見地区



清水地区

成人の日の1月8日(月)、板橋区内18か所において、町会連合会各支部・青少年健全育成各地区委員会・板橋区のつどい」が開催された。

板橋区で今年20歳を迎えたのは、平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの5,157名(令和5年11月15日現在)で、参加者は2,602名(参加率50・5%)だった。

今回は4年ぶりに式典に来賓を招待し、祝辞を述べていただいた。また、懇親会(酒類の提供を除く)も開催が可能となり、飲食しながら懇談する場が設けられた会場もあった。

さらに、昨年の経験をいかして記念撮影スポットを用意するなど、各地区で趣向を凝らしてお祝いし、参加者は友人らと会話に花を咲かせていた。



常盤台地区



舟渡地区



蓮根地区



中台地区



志村坂上地区



成増地区



下赤塚地区



桜川地区



前野地区

行事名	開催日	開催時間	式典	会場
富士見さくらの小径まつり	3月17日(日)	10時30分～14時	11時	板橋フレンドセンター校庭及び富士見地域センター(富士見町3-1)
桜川さくらまつり	3月23日(土)	10時30分～15時	10時30分	桜川小学校校庭(東新町2-29-1)
板橋支部桜まつり	3月24日(日)	11時～15時	11時	板橋第五中学校校庭(板橋4-49-3)
仲町地区桜まつり	3月24日(日)	9時20分～14時	9時20分	板橋交通公園広場(大山西町21-1)
常盤台桜まつり	3月24日(日)	10時～15時	12時30分	平和公園(常盤台4-3)
前野桜まつり	3月24日(日)	10時30分～15時	12時	前野公園(前野町5-1-1) 雨天時:エコポリスセンター
徳丸桜まつり	3月24日(日)	11時～15時	11時30分	西徳第一公園(徳丸1-42-1)
志村坂上地区桜まつり	3月31日(日)	10時～15時	10時30分	小豆沢公園野球場(小豆沢3-1-1)
蓮根桜まつり	3月31日(日)	10時～15時	10時	城北公園野球場(坂下2-19-1) 雨天時:蓮根地域センター
舟渡桜まつり	3月31日(日)	10時～15時	11時	都立浮間公園(舟渡2-1)

※令和6年2月20日現在。各行事内容や雨天時の開催・中止決定等、詳しくは管轄の地域センターにお問い合わせください。



高島平地区



徳丸地区



各支部桜まつりご案内

3月は、町会連合会各支部及び関係機関・団体が協力して、春の訪れを謳歌する桜まつりを左表のとおり開催する予定です。

それぞれの会場では、各種模擬店や演芸、音楽演奏など、いろいろな催し物が行われます。ぜひ皆様お誘い合わせの上、桜まつりにお越しください。

東京23区指定清掃事業
 一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業
 し尿浄化槽・仮設トイレ清掃業

TAISET 太盛運輸株式会社

代表取締役 小泉 雅義 東京都板橋区舟渡2-10-3
 ☎(3969) 8196 (代表) FAX (3558) 8593 ごみのことならお気軽にご相談下さい

～最も身近で、最も頼りにされる金融機関を目指して～

皆様のお役にたつ 東京信用金庫

板橋支店 板橋区板橋2-67-8 ☎(3961) 5371 (代)
 大山支店 板橋区大山町22-5 ☎(3956) 1161 (代)
 志村支店 板橋区小豆沢1-11-7 ☎(3966) 0136 (代)
 志村坂下支店 板橋区東坂下2-16-4 ☎(3968) 0481 (代)
 成増支店 板橋区成増1-29-7 ☎(3930) 7136 (代)
 上板橋支店 板橋区桜川3-21-11 ☎(3559) 1491 (代)

町会・自治会に加入しましょう!! (町会・自治会は、地域に住む人たちが、明るく住みよい町づくりをめざして、地域におけるいろいろな問題の解決に取り組んでいる自主的団体です。)

町会連合会新年懇談会

令和6年板橋区町会連合会新年懇談会が、1月31日(水)午後5時から、区立文化会館大会議室において、来賓及び町会、自治会長合わせて200名が列席して開催された。

第一部式典は、小林英子副会長の司会で進められ、はじめに主催者として平塚幸雄会長から、以下の挨拶(概要)があった。

「第一、参加された方々への新年のお祝い、参加への御礼の言葉があった。さらに、昨年、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、町連支部や各町会・自治会等の事業が再開されたことに対するねぎらい、及び地域に活力が戻ってきたことに関し、皆さまへの感謝をお伝えした。」

さらに、能登半島地震について、被害の甚大さに大変心を痛めており、板橋区町会連合会としてもできる限りの支援をしていくと述べた。能登半島地震や東日本大震災に関する報道からは、発災直後は隣近所の方々が力を合わせて、救助活動、避難、避難所運営などを行っていることに力強さを感じた。これらの災害を教訓、契機として、各支部及び各町会・自治会の活動内容や備蓄物資などを地域に周知し、相互扶助の必要性を唱えていく必要があると思う。ぜひ、機会をとらえて町会自治会の活動と存在意義のPRをしていただきたい。これからは、今年の干支である昇り龍のごとく、飛躍の年となるよう、笑顔で挨拶をかわせたい。本日お集りの(万歳三唱)と、それに応える形で石川隆彦副会長と、地域の結束を高め、ご協力をお願いしたいという旨の会長挨拶が行われた。

その後、坂本健板橋区長、下村博文衆議院議員、かまた悦子東京都議員、田中やすのり板橋区議会議員の来賓祝辞と多数の来賓の紹介があった。

続いて、第二部懇談会では、山家正道副会長に代わり、別府明雄板橋区観光協会会長の発声による乾杯で懇談に入り、各テーブルでは和やかにまた賑やかに歓談が続いた。

最後に、尾科善彦板橋区副会長の先導による町連に対する力強いエール(万歳三唱)と、それに応える形で石川隆彦副会長と、地域の結束を高め、ご協力をお願いしたいという旨の会長挨拶が行われた。



会長挨拶

令和6年板橋区新年賀詞交歓会

1月5日(金)午前11時から区立植村記念加賀スポーツセンターにおいて、官民を問わず様々な分野で活動されている方々746人が出席して令和6年板橋区新年賀詞交歓会が開催された。

はじめに主催者である坂本健区長が参会者並びに57万区民に対して新年の挨拶を述べ、まず最初に能登半島地震の犠牲者へのお悔やみと被災された方々へのお見舞い、そして板橋区からの支援について言及された。

今年予定している主な取組の概要としては以下の通り述べられた。

①SDGs戦略では、心から安心して暮らせる安全なまちの実現に向け、妊娠期から育児期ま

②4月からは「可燃ごみ」として収集していたプラスチックの資源回収を開始し、有効活用すること、温室効果ガス排出量の削減、最終処分場の延命を図り、ゼロカーボンいたばし2050の実現をめざす。

③安心・安全な環境づくりの観点からは、新河岸陸上競技場と土手をつなぐ避難通路の整備工事に着手するとともに、河川敷において、にぎわいや憩いの水辺空間を創出

④能登半島地震の情報収集や被災地支援などを通じて、改めて首都直下地震をはじめとする大地震への備えを強化するた

⑤DX戦略では、デジタル化・オンライン化・ペーパーレス化をさらに進め、区民サービスの向上につなげていく。「いたばしPay」のポイントの付与によって、行政課題の解決を促進するメニューを増やし、利用者数と対象店舗の拡大を推進していく。

⑥ブランド戦略では、「絵本のまち」や産業ブランドの創造と魅力発信を更に進めながら、大山・板橋・上板橋の各駅周辺と高島平地域におけるまちづくりを契機として、にぎわいと交流を生み、定住化へつなげるよう図っていく。

⑦まちづくりでは、大山のクロスポイント周辺地区における再開発事業は今年完了する予定で、高島平地域の交流核エリアにおけるまちづくりも



年頭の辞を述べる坂本区長

町の功労者等感謝状贈呈式及び地域振興研修会

12月21日(木)午後1時30分から区立文化会館大ホールにおいて、町の功労者等への感謝状贈呈式(板橋区主催)が行われた。終了後、引き続き同会場第38回地域振興研修会(共催:板橋区町会連合会・社会福祉法人板橋区社会福祉協議会、後援:板橋区)が開催され、578名が参加した。

感謝状贈呈式では、永年にわたり住みよい町づくりや防災事業などに貢献されている町の功労者183名と1団体、防災

功労者17名と1団体、集回回収登録団体4団体が対象となり、坂本健区長から分野別地域別代表者に感謝状が手渡された。その後、坂本区長によるお招きして、「自分という人生の長距離ランナー」と題した講演会を開催した。

増田氏はマラソン大会やパラ陸上の練習などで板橋区とご縁について披露され、人生百年時代の健康法として胸をはって歩幅を広く歩くことが大事として、歩き方の



感謝状贈呈

年末区長訪問

仕事納めとなる昨年12月28日(木)、平塚幸雄町連会長と小林英子、榎本進、露木保文、石川隆彦、山家正道及び高田美穂副会長が区役所を訪れ、坂本区長へ一年間の指導・ご協力に感謝し、今後も地域の発展のため尽力する旨の年末挨拶を行った。

坂本区長からも、日頃の活動への感謝や区と町連が協力し合い、まちづくりに取り組んでいきたいとの言葉が述べられた。



平塚会長の中締め

周年行事

1月26日(金)
▽仲町支部・大山町会(石川政和会長)が、仲町地域センターにおいて、創立70周年記念式典を開催した。



区長と懇談する町連正副会長



板橋区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

町内会・自治会の方向け
地域の活動・イベントで配布できるグッズを取り揃えております
カタログご希望の方はお気軽にご連絡ください

防災訓練 **防犯パトロール** **敬老イベント**
避難所運営訓練 **地域のお祭り** **助成金利用**

0120-997-192
受付時間 9:30~17:00
info@rikisho.com

商品詳細はこちら

新館(板橋区協定斎場)寝台車(営業車)24時間
生前予約承ります
区民葬 家族葬一式
福祉葬 都職
板橋青色申告会
郵政福祉
24時間霊安室有(冷蔵庫有り)
協定斎場2日間8万円(区内)
協定斎場2日間10万円(区外)

株式会社 正美堂
大村葬儀社
0120-88-5683
相談コーナー 03-3966-5683
板橋区志村3-1-16

中台地域センター作品展

中台地域センターまつり実行委員会主催による第32回作品展が、2月3日(土)・4日(日)中台地域センターにおいて開催された。



開会式

区の方々の日頃の創作活動の成果を披露する場として、書道・華道・絵画・絵手紙・手工芸品など、団体や個人の作品が多数展示されていた。



見事な展示に見入る方々

板橋区青少年表彰表彰式

令和5年12月3日(日)14時から板橋区役所6階教育支援センター研修室にて、「板橋区青少年表彰」表彰式が行われた。

ジュニアリーダーや消防少年団、ボランティア活動等で、中心的な役割を果たし、他の模範となる活動が評価された、個人43名、団体3団体が表彰された。



挨拶する坂本区長

主催者挨拶では、坂本健区長から、長い間の活動への感謝の言葉が贈られた。さらに、町会

連合会の露木保文副会長からは受賞への祝辞が述べられた。最後に被表彰者を代表して、甲木空さんの謝辞で式典は終了した。



代表して謝辞を述べる甲木さん

町会・自治会活動の紹介と加入促進パネル展示

1月23日(火)〜26日(金)、町会・自治会への加入の促進を目的に、活動を紹介するパネルの展示が行われた。これは、板橋区役所1階の「区民イベントスペース」を活用して、地域の振興やコミュニティ活動の推進を担当する地域振興課が実施したものである。

板橋区では、町会自治会が公共性の高い奉仕団体として、日頃から地域コミュニティの活性化や安心・安全な地域社会づくりのために、防災防犯活動のほか、地域住民相互の支援活動(支え合い事業)などを行っており、災害発生時に果たす役割も期待されることから、

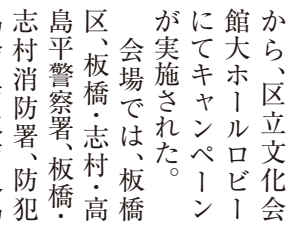


パネル展示の様子

区としては、すでに集住住宅建設事業者と建設地の町会・自治会との協議促進などの加入促進の支援も行っているが、さらに町会・自治会の活動に対する関心や理解を深めるために、加入を促進する活動を紹介するパネル展示を開催した。

板橋区生活安全の日 キャンペーン

板橋区では、年末年始に増加する犯罪及び火災の防止を啓発するため、平成14年に12月20日を「板橋区生活安全の日」と定め、毎年、区と関係機関・団体が協力して防犯・防火のバトロールやキャンペーン活動を行っている。



代表して謝辞を述べる甲木さん

今年度は、「板橋区生活安全の日」に先駆ける形で昨年12月13日(水)正午から、区立文化会館大ホールロビーにてキャンペーンが実施された。



街頭キャンペーンの様子



啓発展示(一部)



多くの方が訪れた



新入団員による決意表明(志村消防団)

令和6年 板橋・志村消防団始式

1月13日(土)午後3時から電設健康総合健康管センター「へるすぴあ」において、令和6年志村消防団始式が、1月21日(日)午前10時から植村記念加賀スポーツセンターにおいて、板橋消防団始式がそれぞれ開催された。



消防署長・消防団長賞表彰(板橋消防団)

式典は、昨年の活動が特に優秀と認められた分、最後に消防団長による謝辞で終了した。

春の火災予防運動 4月10日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です 4月6日(土)〜15日(月)

東京都町会連合会 創立40周年記念式典 東京都町会連合会創立40周年記念式典が、1月18日(木)午前10時30分から新宿区の京王プラザホテルで開催され、平塚幸雄会長及び副会長6人が出席した。

計報 山田忠徳様(中台支部長 若木一・二丁目町会会長)には、1月26日病氣のため逝去されました 享年85歳

快適ライフのアドバイザー 株式会社 石井電工 tel:(03)3973-8529 fax:(03)3959-6067

常盤葬祭有限公司 大村葬儀社 TEL.3956-1131 事務センター 板橋区南常盤台1-36-8

創業昭和12年、板橋と共に。 株式会社 ナミキ ciao ciao house 板橋区成増 3-12-1

支部ニュース

仲宿

「二十歳のつどい」 新年懇親会

令和6年1月8日(月)、板橋区立グリーンホールにて、「仲宿地区二十歳のつどい」が開催されました。仲宿地区では216名が二十歳を迎えました。式典での二十歳代表の謝辞では、元日に発生した能登半島地震で被災された方々へのお見舞いの言葉があつた後、感謝の気持ちを忘れず未来へ進んでいくという素敵なスピーチを聞かせていただき、感動を覚えました。



二十歳のつどい 式典



新年懇親会での坂本区長の挨拶

また、二十歳のつどい終了後には、同会場でも「仲宿支部・青健・環境合同新年懇親会」を開催しました。コロナ禍を経て4年ぶりに来賓を招待し、坂本健区長をはじめ、多くのご来賓の方々にお越しいただきました。参加者が町会・自治会の枠を越えて交流している様子を見て、こうして集まりました。

桜川

「参加者急増」 桜川地区二十歳のつどい

1月8日、成人の日、板橋区全18地区において「令和6年二十歳のつどい」が開催されました。爽やかに晴れ渡る晴天のもと、晴れやかに着飾った二十歳の若者が、桜川地域センターにも大勢集いました。

当地区では、板橋区代表、支部長、青健会長からの祝辞、多数ご臨席いただいた来賓の方々の紹介に続き、二十歳代表からの力強い「誓いのことば」がありました。その



「つねむね」さんによるお笑い大道芸

重要な支城に配置するとともに、家臣を代官として派遣することで領国の統治体制を整えていくが、自身の直属家臣である旗本領や寺社領の確定は翌天正十九年になってからであった。松月院と



記念撮影でハイポーズ!

後、お笑い芸人としての経験を生かしたコミカルなトークと構成力で大道芸を演じてくれた紙切り師「つねむね」さんによるアトラクションがあり、会場は大いに盛り上がりました。そして、楽しい時間も東の、万歳三唱の後、町会ごとに分かれて記念撮影を行い散会となりました。

そのほか桜川地区自慢の金屏風をバックにしたフォトスポットも人気で、友達同士や親子一緒に撮影する姿が多く見られました。昨年に対象者

さて、今年の二十歳のつどい、当地区では参加者が12%ほどアップしました。昨年に対象者

高島平

「令和5年度 第32回高島平まつり」

令和5年10月29日(日)、4年ぶりの高島平まつりが開催されました。

模範店は、今回初の試みとしてかき水販売しました。当日は二日中暖かかったこともあり、完売するほどの人気でした。ほかにも、町・自治会お手製のおもちや焼きそば、フランクフルト、玉こんにゃくは大盛況でした。

おまつりの最後は高島平まつりの目玉イベント、福引抽選会です。今年も



大人気の福引抽選会。当たるかな!?



ジュニアリーダーやボラワークの中高生が大活躍!

俳句

板橋区俳句連盟監修
赤塚七丁目 原遥風女
枝折戸の閉ざされしまま
草萌ゆる

赤塚新町 中村典子
魚は氷に上るや夫と空の旅
成増一丁目 滝島みよ子
赤塚四丁目 伊原草心
赤塚三丁目 藤森千尋

節分のお面の下の赤ら顔
赤塚三丁目 藤森千尋

町連文芸

短歌

一ノ瀬美智子選
元旦に襲い掛かるや能登地震
雪降る寒さ耐える苦痛
徳丸 山下登美

冠雪の
富士を仰ぎて今年こそ
読破したきぞ九巻の厚み
赤塚新町 野口三枝

まほろばの朝のバイキング類
張れば体の中に海の香満ちる
板橋 広木啓次

暖かな日射しが延びて
今朝も晴れ香り豊かな
ドリップコーヒー
大山西町 田村昭子

いたばしの文化財

今回は赤塚八丁目四番に所在する松月院で伝来する徳川將軍朱印状について紹介します。

徳川將軍朱印状

公文書館専門員 畠山 聡

朱印状とは、戦国時代から江戸時代にかけて、戦国大名や將軍などが発給した「朱印」が捺された公的文书の総称で、その中でも徳川將軍が公家や武家、寺社の所領を確定させるために発給したものは、特に領地朱印状と呼ばれている。松月院の朱印状も領地朱印状で、天正十九年(一五九

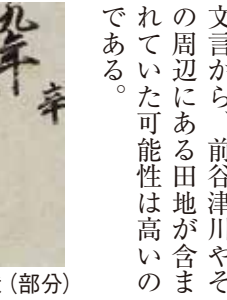
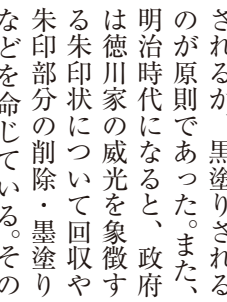
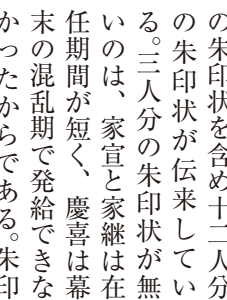
同十一月には領国内で江戸城に入城するのは、天正十八年(一五九〇)八月一日のことであった。家康は、有力な家臣

香取郡の香取神社、鎌倉の覚園寺や寿福寺などの有名な寺社へも朱印状が発給されていたのである。

松月院には第六代家宣と第七代家継、第十五代慶喜の三人を除く、家康の朱印状を含め十二人分の朱印状が伝来している。三人分の朱印状が無いのは、家宣と家継は在任期間が短く、慶喜は幕末の混乱期で発給できなかったからである。朱印状の文言をみると、第二

代秀忠から第五代綱吉までの朱印状では家康からそれぞれの前代の將軍までが発給した朱印状について触れているのに対し、第八代吉宗の朱印状が「当家先判之例」と抽象的な文言に止まっているのはそのためであろう。

朱印状は、本来代替わりで新しく発給されると、前代の將軍のものは返還されるか、黒塗りされるのが原則であった。また、明治時代になると、政府の周辺にある田地が含まれていた可能性は高いのである。



SUGAMO SHINKIN

板橋支店 ☎3961-1601
常盤台支店 ☎3960-0121
志村支店 ☎3960-2131
成増支店 ☎3938-0151
東武練馬支店 ☎3935-2111
幸町支店 ☎3959-1171
板橋栄町支店 ☎3961-5111
東新町支店 ☎3958-8811
高島平支店 ☎3937-2111
新高島平支店 ☎5997-1211
小竹向原支店 ☎3554-5511

喜ばれることに喜びを
巣鴨信用金庫

権利擁護いたばしサポートセンター

たとえばこんなことをご相談ください

- 介護や福祉サービスに関する契約手続きの不安
- 日常の通帳入金や各種支払いなど金銭管理の悩み
- 成年後見制度について知りたい

まずはお気軽にご相談ください
社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会
TEL(5943)7070 FAX(3964)0245

お葬式なら 24時間365日受付

SR 自由設計 セレモニー **ソーレスト**

フリーダイヤル ☎0120-6556-18

家族葬専用式場あります お葬式セミナー 毎月10日開催

有楽町線・副都心線の池袋駅から徒歩5分・環七沿い
(本館・別館)板橋区小茂根4-25-3